

## 平成30年第3回狭山市定例教育委員会会議録

開催日時 平成30年3月27日(火)  
午後1時32分から午後3時49分まで

開催場所 市役所 5階 教育委員会室

出席者 教 育 長 向 野 康 雄  
教育長職務代理者 吉 川 明 彦  
委 員 橋 本 秀 樹  
委 員 宮 崎 英 子  
委 員 後 藤 邦 江

欠 席 者 な し

委員及び傍聴人を除くほか、議場に出席した者の氏名

生涯学習部長	滝 嶋 正 司	次長兼教育総務課長	杉 田 幸 伸
学校統廃合担当課長	吉 村 憲	社会教育課長	田 中 肇 夫
中央公民館副館長	内 出 智 美	中央図書館長	奥 富 悟
スポーツ振興課長	五十嵐 和 也		
学校教育部長	井 堀 広 幸	参事兼教育指導課長	和 田 雅 士
書 記	吉 澤 俊 充		

会議の公開・非公開 議案第10号、議案第11号、議案第12号及び議案第13号については、個人に関する情報が含まれ、また、公にすることにより、意思決定の中立が損なわれるおそれがあることから、非公開とした。

傍 聴 者 数 0名

### 報告事項

- 平成30年第1回狭山市議会定例会の概要について

報告者 (生涯学習部長)  
(学校教育部長)

#### (要旨)

会期は、2月23日(金)から3月19日(月)までの25日間であり、議案は54件で、それぞれ原案のとおり可決された。一般質問については、16名で、うち教育委員会関係は9名であった。土方隆司議員から教育について、内藤光雄議員から学童保育室の保育時間の延長について、金子広和議員か

ら小・中学校について、三浦和也議員から学校の規模と配置の適正化について、町田昌弘議員から武道館について、綿貫伸子議員から学校での危機管理体制について、笹本英輔議員から教育について、加賀谷勉議員から障害者福祉の充実について、高橋ブラクソン久美子議員からヤングケアラーについて、それぞれ質問があり、それに対する答弁の内容について報告がなされた。

- ・富士見集会所耐震補強外工事完了に伴う再開館等について

報告者（社会教育課長）

（要旨）

富士見集会所は、耐震補強工事、改修工事に伴い9月から臨時休館していたが、工事が完了し4月2日（月）から再開館する。なお、事務所機能については、3月12日から再開している旨の報告がなされた。

- ・平成29年度冬期企画展の開催結果について

報告者（社会教育課長）

（要旨）

博物館の冬期企画展「レッツキャリア展 収蔵品にみる運びもの」は、11月3日（金）から2月25日（日）までの93日間開催し、延べ7,260人、1日当たり78人の入館者があった。関連事業として、「冬のまいい体験講座」、ギャラリートーク等を開催した。なお、アンケートの結果では、84%が「とても良い」「良い」との回答をいただいている旨の報告がなされた。

教育委員からの質疑等では、小学校の社会科見学の時期と重なったということであるが、見学に来た小学校は市内かとの質疑に、市内から10校以上、また、所沢市や入間市からも来館している旨の答弁がなされた。

- ・平成30年度春期企画展の開催について

報告者（社会教育課長）

（要旨）

博物館では、春期企画展「トリック 3D アート展」を3月10日（土）から5月13日（日）までの57日間開催する。日本を代表する3Dアート作家として知られる本市在住の服部正志氏の作品を展示している。来場者自身に立体絵画の一部となって体感してもらい、また、自由な発想で写真撮影も楽しめる企画となっている。また、期間中、関連事業として、「七夕の妖精おりびい トリック 3D アート撮影会」や「春のまいい体験講座」を開催する旨の報告がなされた。

- ・平成29年度狭山市立公民館・富士見集会所利用者アンケート調査（利用者満足度調査）について

報告者（中央公民館副館長）

(要旨)

今年度で3年目の調査となり、施設設備や職員の対応についての利用者の意見等を今後の公民館の運営に反映し、更なる運営の充実を図ることを目的に10月の1か月間改修工事中の富士見集会所を除く市内の全公民館で実施した。調査項目は、継続して比較するため昨年度と同様の内容とし、新たな設問として夜間休館についての理解を問う項目を設けた。調査は、夜間休館については、76.7%の方に理解をいただいているという回答であり、全ての項目で昨年よりも肯定的な回答をいただく結果となっている。また、指定管理3館については、指定管理となった平成22年度以降直営館とは別に毎年実施しており、総合評価では、「満足」「やや満足」の割合が全体で78.4%と非常に高い数値を示している。なお、直営館の総合評価も75.2%となっている旨の報告がなされた。

教育委員からの質疑等では、昨年よりも、総合評価が良くなっていると思うが、この調査結果の活用の方法はとの質疑に、全ての職員に配布し、内容を把握するよう通知している旨の答弁がなされた。指定管理館と直営館の差異はとの質疑に、どちらも同様に職員の対応は高評価をいただいているが、指定館は公民館活動が100%業務となっているので、直営館よりも多岐にわたった事業が展開されていたところは評価されていたと思う旨の答弁がなされた。

- ・平成30年度狭山市公民館基本方針・重点目標について

報告者(中央公民館副館長)

(要旨)

第5次狭山市生涯学習基本計画に設定した「自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興」の基本目標を達成するため、4本の基本方針を掲げそれぞれに重点目標を定め、各公民館はそれぞれの地域の特性を踏まえた重点目標を定め事業に取り組むものである旨の報告がなされた。

- ・第2次「狭山市子ども読書活動推進計画」パブリックコメント実施結果について

報告者(中央図書館長)

(要旨)

平成30年2月1日(木)から2月28日(水)までの1か月間、意見募集を行った。意見を頂戴したのは、1団体で、7件の内容であった旨の報告がなされた。

教育委員からの質疑等では、学校司書は、現時点で狭山市内の小中学校に何名いるのかとの質疑に、平成29年度6名おり、各中学校をベースとし、必要に応じて小学校に派遣する形をとっている旨の答弁がなされた。司書が来ていることは、子どもたちに分かるようになっていくのかとの質疑に、図書ボランティアと一緒に貸し出し業務を行ったり、ポスターや掲示物を作ったりとそういったことで分かるのではないかと思う旨の答弁がなされた。調べ学習は、アクティブラーニングには欠かせないことだと思う。インターネットで調べるの

は簡単であるが、本を調べることで、調べる本来の目的とはまた違った興味がわいてくる子どももいると思う。子どもたちの調べ学習をサポートするためにも、専門の司書を各学校に配置できるようにしてもらいたいと思っているが、人材の発掘というのは難しい現状なのかとの質疑に、新しい人を入れるということでは、非常に苦労しているところもある。しかしながら、図書館の機能を充実していくことは子どもたちにとって有意義なことであるので、最近では並行読書、例えば国語科で、ある作品を学習したときにその作品を書いた作者の本を集めて、教科書と並行してその同じ作者の作品を読むといった使い方もできており、今後図書館の機能の拡充に努めて行きたい旨の答弁がなされた。

・平成30年度社会体育事業計画について

報告者（スポーツ振興課長）

（要旨）

平成30年度に実施予定の各種教室及び各種行事、スポーツ団体が開く事業、また、学校体育館施設開放事業について、報告がなされた。0

教育委員からの質疑等では、長期休業期間中でも、今回、中学校の体育館が開放されるということで、利用者は大変喜んでいて、小学校の体育館も何日間かでも開放してもらいたい旨の意見に、少しでも多く開放できるような取組は引き続きしていきたいと考えている旨の答弁がなされた。いろいろな教室や行事があるが、最近人気があるのはどんなことかとの質疑に、傾向としては、手軽に取り組めるウォーキングなどに参加者が多くなっている。親子で参加できる体操教室も好評である。また、日本体育大学との連携協定に基づいて行っている「日本体育大学の講師教室」は、トップレベルのコーチングの体験であるとかトップレベルのスピード感あふれるプレーを間近に見られるというところで大変好評であった旨の答弁がなされた。

・サマーフレッシュウィークに係る市立幼稚園、小中学校の学校等閉庁について

報告者（教育指導課長）

（要旨）

昨年度より、埼玉県教育委員会が始めたサマーフレッシュウィークに併せ、本市においても学校業務が閑散期となる8月中旬に夏の省エネ、省資源の推進及び教職員の働き方改革の一環として、教職員の休暇促進と健康増進を図る目的で閉庁したいと考えている。なお、閉庁期間は毎年8月12日から15日の4日間とする旨の報告がなされた。

教育委員からの質疑等では、近隣他市の状況はとの質疑に、既に、入間市、日高市、川越市は、昨年度より閉庁としている。所沢については、学校長に任せ学校ごとの対応である。飯能市は、平成30年度より閉庁とする状況である旨の答弁がなされた。

・平成29年度狭山市立小学校・中学校・幼稚園 自己評価及び学校関係者評価（報

告) について

報告者 (教育指導課長)

(要旨)

今年度の傾向としては、学校の自己評価と学校関係者評価間で大きな評価の差は認められず、ほぼ同様の内容となっている。特に学校運営全般については、概ね自己評価も学校関係者評価もB又はAの評価をしているところがほとんどである。全体的にいえる課題としては、ここ数年の大きな課題となっている家庭学習の習慣化が図られていないというところの評価について、多くの学校でCをつけている。教育委員会としても、その点については重く受け止めて非常に難しい課題ではあるが家庭学習の習慣化がより図れるよう工夫に務めていきたいと考えている旨の報告がなされた。

教育委員からの質疑等では、家庭学習とあいさつにCがついていたが、大方出来ていると思っている。引き続きこれに慢心することなく指導してもらいたい旨の意見がなされた。主に中学校での家庭学習への取組に低い評価がされているところが気になった。小学生のときからの課題かもしれないと言っているところもあったが、小学校では習熟度別や少人数指導などに取り組んでいる。ということは、PTAの協力がとても大切で、ある中学校での取組では生徒にノートを渡し家庭学習の様子をみるようなことをしていたが、それがそのまま直結するわけではないが、PTAに働きかけていくことが大切かと思うので、検討してもらいたい。また、ある小学校では、授業の中でICTをよく活用しており、それにより視覚的にも訴えられ、なんといっても授業中、子どもたちが顔を上げて勉強できるというところが非常に良いと思った。そういった良いところを相互に各学校で取り入れ活用してもらいたい旨の意見がなされた。評価表のフォーマットは、基本的なものがあり、各学校で項目の内容を変えているという認識でよいかとの質疑に、そのとおりであり、基本的なフォーマットがあり、学校や地域、子ども、教職員の実態に応じて評価項目を増やしたり言葉を変えたりと学校独自の評価表を作っている旨の答弁がなされた。

・平成30年度狭山市立小中学校人事異動の概要について

報告者 (教育指導課長)

(要旨)

小学校は、転入者が13名であり、全て経験人事異動である。転出者は、13名のうち経験人事による者が11名、残り2名が一般人事である。新採用は、主幹教諭に2名、教諭等が12名である。再任用者は、教諭が13名、事務職員が1名である。臨任者については、教諭、助教諭、養護教諭、事務職員併せて63名である。中学校は、転入者は6名であり、そのうち3名が経験人事である。転出者は、主幹教諭1、教諭6の7名である。新採用は8名である。転補は、養護教諭と併せて11名である。退職者は、教諭が12名、事務が1名の13名である。再任用は、22名であり、20名が教諭でそのうち4名が初任者を指導する拠点校指導教員である。臨任者は、16名である。加配等

については、学力向上ということで全ての学校に少人数指導の教科での加配がなされている旨の報告がなされた。

・各種審議会等の会議結果概要について

報告者（社会教育課長）  
（教育指導課長）  
（スポーツ振興課長）  
（中央公民館副館長）

（要旨）

平成29年度第5回狭山市社会教育委員会議、平成29年度第2回狭山市いじめ問題対策連絡協議会、平成29年度第2回狭山市立富士見集会所運営審議会、平成29年度第2回狭山市スポーツ推進審議会及び平成29年度第2回狭山市公民館運営審議会の開催結果について、その概要の報告がなされた。

・狭山市教育委員会後援名義の使用行事一覧について

報告者（社会教育課長）  
（教育指導課長）

（要旨）

スポーツ振興課関係3件及び社会教育課関係7件の申請があり、審査の結果、使用許可を行った旨の報告がなされた。

## 議 案

### 議案第8号 狭山市教育委員会事務局等の職員の勤務時間に関する規程の一部を改正する訓令

狭山市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例等の改正に伴い、休憩時間の変更の対象となる職員に係る規定を改めるため、提案がなされたものである。

議案第8号については、原案可決した。

### 議案第9号 狭山市立小・中学校の規模と配置の適正化に関する基本方針について

平成19年に基本方針を策定してから10年が経過することから、「狭山市立小・中学校の規模と配置の適正化に関する基本方針」を改定するため、提案がなされたものである。

教育委員からの質疑等では、入間川地区の中学校については、減少すること

であったが、今回、小規模のまま推移するとあるが、この要因はとの質疑に、将来推計などでは入間川地区の生徒数が伸びており、駅前開発等の関係が影響しているのではないかと考えている旨の答弁がなされた。

議案第9号については、原案可決した。

#### 議案第10号 狭山市立富士見集会所長の任命について

狭山市立富士見集会所長中尾善充氏の任期が平成30年3月31日をもって満了となることに伴い、細田明氏を任命するため、提案がなされたものである。

議案第10号については、原案可決した。

#### 議案第11号 狭山市スポーツ推進審議会委員の任命について

狭山市スポーツ推進審議会委員の任期が、平成30年3月31日をもって満了となることに伴い、新たに委員を任命するため、提案がなされたものである。

議案第11号については、原案可決した。

#### 議案第12号 狭山市スポーツ推進委員の委嘱について

狭山市スポーツ推進委員の任期が平成30年3月31日をもって満了となることに伴い、新たに委員を委嘱するため、提案がなされたものである。

教育委員からの質疑等では、今回から公募の方もいるが、面接は行っているのかとの質疑に、全ての方の面接を実施している旨の答弁がなされた。

議案第12号については、原案可決した。

#### 議案第13号 平成30年度狭山市教育委員会管理職の人事異動について

平成30年度狭山市教育委員会管理職の人事異動を実施するため、提案がなされたものである。

議案第13号については、原案可決した。

以上